

レジメン名称	1コース	催吐性リスク
Pertuzumab+Trastuzumab	21日間	最小度催吐性リスク

滴下順	薬剤	用量	ルート	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
1	生理食塩液	100mL	メイン	30分	●																				
2	ペルツズマブ* 生理食塩液	初回840mg 維持420mg 250mL	メイン	1時間	●																				
3	生理食塩液*	100mL	メイン	1時間	●																				
4	トラスツズマブ* 生理食塩液	初回8mg/kg 維持6mg/kg 250mL	メイン	1時間30分	●																				
5	生理食塩液*	100mL	メイン	1時間	●																				

\*初回投与の忍容性が良好であれば、2回目以降の投与時間は30分間まで短縮できる。

注) ペルツズマブは前回投与日から6週間未満の場合、維持投与量の420mgを投与する。前回投与日から6週間以上の場合、改めて初回投与量の840mgを投与する。  
トラスツズマブも6週間未満の場合は、維持投与量の6mg/kgで投与する。6週間以上の場合は初回投与量の8mg/kgを投与する。